

平成29年度鳥取県市町村創生交付金 対象事業

(1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【地域自主活動支援事業】 町内6地区に設立された地域協議会が実施する地域住民のための自主活動や、伝統文化の継承など、地域づくりを促進することを目的とした自主活動費として、1協議会に2,000千円を交付している。	12,000
2	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【三朝町キラリと光る町づくり支援交付金】 地域づくりに取り組む住民・団体等が、地域の自主・自立の機運を盛り上げ、地域の活性化を促進するために交付金制度を設けている。 交付対象事業として、①元気な地域づくり支援事業(2/3補助、上限20万円)と、②明日の三朝町を担う人材育成事業(4/5補助、上限30万円)に加え、今年度から③持続的な地域協議会支援事業(2/3補助、上限20万円)を追加し、幅広くまちの活性化を支援する。	1,063
3	6 農林水産業等の振興 (3) 松林所有者等が保全松林の周辺の松くい虫被害木について行う駆除等の支援に要する経費	【枯松伐採促進事業補助金】 松くい虫防除事業の実施区域外となる山林及び住宅地等を対象地として、枯松の伐採駆除を行った者に対して経費の一部を助成し、安全で快適な生活環境を確保することとしている。	38
4	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【みささの味わい発信事業】 三朝米や神倉大豆など町の特産品について、ブランド化推進のため県内外でのイベント参加によるPR活動を行うこととしている。この中で「食のみやこフェスティバル」や「京都府城陽市」でのイベント出展を計画しており、広く認知度向上を図るとともに、地元旅館を含めた販路拡大に向け継続した周知活動を実施する。	307
5	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【食育推進事業】 栄養教諭を中心に、各小中学校で連携した食育指導を行うとともに、食育に関する企画・成果発表を行い、食育への理解増進と普及に繋げる。	27
6	7 人権尊重の社会づくりの推進 (1) 人権問題解決のため住民学習を計画又は運営する人権教育推進員の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 各種人権問題学習会の指導及び相談を行うなど、部落差別をはじめとしたあらゆる差別の解消を推進するために、人権教育推進員を1名設置している。	1,152
7	8 地域文化、芸術の振興 (2) 文化財(市町村指定が見込まれるものを含む。)の補修又は活用に要する経費	【無形民俗文化財保存伝承事業補助金】 毎年5月に行われる国指定無形民俗文化財「三朝のジンショ(大綱引き)」伝承のため、地元住民が取り組む藤カズラの調達など準備経費の一部を助成している。	1,000
8	8 地域文化、芸術の振興 (3) 小・中学校等で行う音楽、演劇等の芸術鑑賞会の開催に要する経費	【青少年劇場開催事業】 児童生徒を対象に優れた音楽・芸術を鑑賞する機会を提供し、豊かな情操を養うため、青少年劇場を誘致している。 今年度は、小学生(高学年)を対象とした演劇鑑賞を実施した。	472

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
9	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【長寿者お祝い事業】 敬老の日にあたり、数え年の100歳以上、白寿（99歳）、卒寿（90歳）、米寿（88歳）等の節目を迎えられる方と、金婚を迎えられるご夫婦の自宅を訪問し、祝辞と事前に撮影した記念写真を贈呈するお祝い事業を実施している。 この記念写真はプロのカメラマンが撮影するため、対象者からは大変好評である。</p>	917
10	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【乳幼児等季節性インフルエンザ接種助成金】 子どもたちの健康対策として、0歳から中学3年生のインフルエンザ予防接種費について、その一部を助成することとしている。 ※助成額 【0歳～就学前】 1,500円/回×2回 【就学後～中学3年】 1,500円/回×1回</p>	780
11	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【空き店舗等活用支援事業】 温泉街を中心とした空き店舗等への新規出店を促進するため、町内の空き店舗等を活用して新たに事業を始める事業主又は店舗を新設して事業を始める者に対して補助し、町の活性化を図ることとしている。 ※補助等：改装費又は新設費用の1/2（上限額は改装500千円、新設1,000千円）</p>	1,500
12	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【観光振興地域交付金】 三朝町の基幹産業である観光関連事業の振興を図るため、旅館業のPR活動やカニバス等企画立案・実行経費など、県内外からの誘客事業に対して補助を行っている。 ※補助等：前年度の入湯税（宿泊しない者に係るもの）の額を限度として助成</p>	2,431
13	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【不登校対策支援員配置事業】 不登校生徒は増加傾向にあり、また子どもたちの悩みは複雑化しており、教員や保護者では解決の糸口がつかめきれない状況にある。この問題の解決には、時間をかけて生徒と向き合うことが重要となっているため、本町では不登校生徒をサポートする専任支援員を1名配置している。</p>	1,427
14	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【未来を拓けみささっ子創造事業】 将来に対する夢を描き、希望を持って夢の実現に向けて努力する子どもたちの育成のため、全国で活躍する著名人を招き講演会を開催している。 今年度は「義足のトップアスリート」としてパラリンピック等で活躍されている「山本 篤」氏を招致した。</p>	351
15	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【新卒者雇用奨励事業】 新卒者を取り巻く雇用環境は依然として厳しい状況にあり、町内産業の衰退や若者の町外流出にも影響するものとなっている。このため本町では新卒者を雇用した町内事業主に対して給料月額の一部を助成し、若年層の雇用拡大を支援することとしている。 助成額：年間給料の1/2 （限度額840千円/人）</p>	840

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
16	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【子育て・定住支援事業（住米る）】 町内に住宅を建築又は購入し、三朝町に移住された方を対象に、生活応援として三朝産特別栽培米を贈呈し、移住にあたっての負担軽減を図るとともに、三朝産米の普及PRを行っている。 また、対象者にはアンケート調査を行い、今後の移住・定住対策に活かすこととしている。 年間贈呈量：大人60kg/人、子ども30kg/人</p>	466
事業費 計			24,771

(2) 調整交付額分

	対象分野名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	①雇用創出	<p>【鳥取県中部地域雇用創出補助金】 中部地域において企業立地を促進し、雇用機会の拡大を図るため、中部地域において工場及び事業所等の新設を行う企業のうち、町内在住者を新規雇用した企業に対して、雇用創出補助金を交付している。この補助制度により、企業の初期負担を軽減し大量採用を支援するとともに、雇用受入れ企業が通勤可能な中部地域に増加することで、就職先の選択肢を広げることにも繋がるなど、新たな雇用創出事業として町でも大きな期待を寄せている。 補助金額：300千円/人</p>	900
事業費 計			900

平成29年度交付決定額の算定方法

(単位：千円)

基本交付額分		
対象事業費 [①]		24,771
基本交付基準額 (①×1/2 千円未満端数切り捨て) [②]		12,385
基本交付額 [③]		8,864
②と③のいずれか低い額 [④]		8,864
調整交付額分		
対象事業費 [⑤]		900
調整交付基準額 (事業ごとの事業費×1/2 (1事業の上限1,500千円 千円未満端数切捨て) の計) [⑥]		450
⑥を上限に採択状況に応じて配分した額 [⑦]		346
平成29年度 交付額 [④+⑦=⑧]		9,210
平成28年度 精算額 [⑨]		0
平成29年度 交付決定額 [⑧+⑨=⑩]		9,210